

家庭において介護されている方に対し手当を支給（月3千円～5千5百円）するものであるが、22年度決算では5名の方へ支給している。

手当の増額については新年度予算へ向けて協議したい。

Q 東海林委員

① 高齢者無料バス委託247万円の実績と成果、利用者に対する周知方法について伺う。

② 障がい福祉サービス費の扶助費において8千万円ほどの支出があるが、その内容について。

A 吉田保健福祉課長

① 高齢者の通院、買い物等の町内移動に対し支援を行う事業であるが、広報等で周知を行い、延べ4140人ほどの利用実績である。

② 障がい者自立支援給付費（入・通所施設支援・ケアホーム・居宅介護等）、障がい者医療費、身体障がい者に対する補

装具の給付など。



■ 農林水産業費

Q 藤田委員

① 新規就農受入事業の今後に向けた考えを伺う。

② 畜産振興補助金143万円の実績と補助金に対する肉牛飼養農家の反応は。

③ 有害鳥獣駆除について、猟友会の高齢化の問題、また振興局におけるプロジェクトチームの成果など現況について伺う。

が、どのように捉えているか。
④ 銃器による駆除は難しい状況。
A 松谷農業委員会局長
① 新規就農者の経営実態調査を行い、その結果を踏まえ今後どのような協力・支援が必要なのか検討する。新規の募集は調査の状況を見極めるという意味で、現在は停止している。

A 仲島経済課長

② 繁殖・肥育牛の購入30頭の実績で、現在、枝肉・素牛価格ともに低迷しており、農家の方はこの補助金は必要であると考

Q 東海林委員

「ゆうゆうそう」は開設以来5年経過したが、毎年5・6百万円の赤字運営となっている。今後の展望について伺う。

A 関町長

当面、経費の節減というところで冬期間、宿泊部門は中止する。次年度以降どのような運営が良いのか、最善の運営方法について議会とも相談させていただきたい。

■ 土木費

Q 藤田委員

白谷地区にPFI（公営施設の建設・運営等を民間の資金、経営能力で行う手法）で建設した賃

貸住宅を小平地区にも必要であると思うが。このようなことがないよう確認作業をしっかりと行う。

A 関町長

現在、公営住宅の空きがほとんどない状況の中で、町内の事業所に勤める方々の相当数が近隣の市町から通っている現状を見れば、ある程度の戸数は確保しなければならないと思っ

Q 東海林委員

スクールバスの運行委託額が、何十年来同じ額で推移しているが、今の情勢を考慮した適当な額となっているのか。

A 長田管理課長

予算編成時に見積書を徴して、予算要求しているが、内容を十分検討し予算に反映したい。

■ 教育費

Q 藤田委員

文化施設管理費の報償費8万円が未払いとなった説明を求め

総括

■ 西笠委員長報告

歳入歳出決算を総括的に見て、税及び使用料等の滞納解消を期すべく、今後も引き続き対策を講ずるとともに、決算審査

A 村井社会教育課長

花田家番屋防災協力会の会員に対する報償費で、支払い事務を怠り、発覚した時には出納閉鎖期を過ぎていた。会員の皆様には多大なご迷惑をかけ、また町に対する信頼を損ねるものであり、深くお詫び申し上げます。今後を望む。